

自民党・無所属の会 定例会見

令和4年1月28日



本日の会見開催の趣旨

- 令和4年度予算案の公表を受けて会派としての受け止めを発信すること。
- 定例会見は定例会後の開催だが、予算審議は長丁場であることから、予算案発表のタイミングで開催。



令和4年度予算案のポイント① 「山中カラー乏しい」

→ 実質前年度対比+1%

- ◆ コロナ前の税収水準へ回復
- ◆ 臨時財源は令和3年度留保分の活用→新規事業少ない

→ コロナ対策は国費中心

→ 大きな政策の方向性に転換はない

- ◆ IR、劇場とりやめ以外は、これまでの政策を踏襲

→ 大型事業の継続

- ◆ 米軍基地跡地活用（小柴、根岸住宅、上瀬谷、深谷）、環状道路整備、保土ヶ谷工場、ブルーライン延伸、etc.

令和4年度予算案のポイント② 「3つのゼロと中学校給食」

→ 計上しないことについて

- ◆ これまでの経緯を理解するために、必要な検討をする時間が必要と判断したものと受け止める
- ◆ 財政の持続可能性について議論が乏しい

令和4年度予算案のポイント③

「財政を基盤とした市政運営へ」

- **財政ビジョンを土台とした政策運営**
 - ◆ 財政ビジョン策定の後に中期計画
- **財政ビジョンの屋台骨は人口**
 - ◆ 人口減少、超高齢化に沿った歳出改革
- **横浜の成長戦略の柱は人口減少抑制・人口増**
 - ◆ 「次の横浜を創る政策プロジェクト」で骨太の議論を期待



令和4年度予算案のポイント（番外：鈴木太郎の注目）

「医療的ケア児支援」

- **議員立法による医療的ケア児支援法の制定**
 - ◆ 交付税措置
- **市立特別支援学校での医療的ケア児支援**
 - ◆ 通学支援
 - ◆ 付き添い解消
 - ◆ 教育の機会拡充
- **こどもハッシン！ー呼吸器生活向上Projectー**
 - ◆ 誰でもピアノ演奏
 - ◆ インクルーシブ公園

